



**交通安全茶屋  
安全運転をお願いします**

9月27日、河野駐在所横の南側駐車場で交通安全茶屋が行われました。これは、交通安全の普及と啓発を目的として、毎年この時期に越前交通安全協会河野分会が開いています。この日は、河野保育園の園児らも参加。町交通指導員らの誘導で走行中の車を順番に駐車場へ案内すると、安全運転のしおりや河野地区母親クラブが作った交通安全祈願のマスコットなどをドライバーに手渡し「運転気をつけてください」と呼びかけました。子どもたちの真剣な表情に、運転手は「わかりました。安全運転を心がけます」と笑顔で誓っていました。



**南越前町ふれあい産業物産フェア2013  
きて・みて つながる山梨の魅力**

9月28日、29日の両日、南越前町ふれあい産業物産フェアがレインボーパーク南条で開かれました。これは、町の産業や物産の魅力を感じてもらおうと開催されたもので、町内外から約20,000人が訪れました。

会場には、町内の事業所や友好提携を結ぶ岐阜県羽島市の観光協会など54団体による模擬店や企業PRテントが出店。訪れた人たちは、海鮮揚げや地酒、おろしそばなど町の味覚を堪能しました。また、両日行われたかに鍋無料振る舞いや魚のつかみどりでは、開始前から長蛇の列ができるなど、秋の魅力いっぱいこの会場は大いに賑わいました。



**D51蒸気機関車清掃活動  
思い出がよみがえる汽笛の音**

10月5日、西日本旅客鉄道OB会今庄支部の会員や武生鉄道少年団の団員らにより、今庄総合事務所前広場に展示してある蒸気機関車D51の清掃と塗装直しが行われました。この機関車は昭和15年に製造され、貨物輸送や急こう配をもつ峠越えの貨客の輸送に活躍し、その勇ましさを「デゴイチ」の愛称で親しまれました。昭和49年、使用停止となったことで、旧今庄町や鉄道OBらの誠意の結集によりこの場所に設置。歴史を語るミニコメントとして保存してきました。会員らが車両を丁寧にブラシで磨き、剥がれ落ちたペンを塗りなおすと、産業や経済をけん引した当時の雄姿がよみがえりました。



**榎谷ダム見学会**

**水は安定した生活の源**

上水道の安定供給など、日頃何気なく使っている水について考える場を設けようと、日野川水資源保全・活用連絡協議会が、10月12日に榎谷ダム見学会を開催。南越前町や越前市、鯖江市などから66名が参加しました。この日は、日野川の水源となる榎谷ダム(宇津尾)からスタートし、水道用水や農業用水などの取水を行う八乙女頭首工(八乙女)を経て、最後に水を浄化する水道管理事務所(越前市大塩町)と水のルートに沿って見学。県の担当者から日野川水系の役割や用水の確保と供給について説明を受けた参加者らは、水の豊かさに改めて感謝していました。

